

日本学生支援機構 (JASSO)

採用説明会

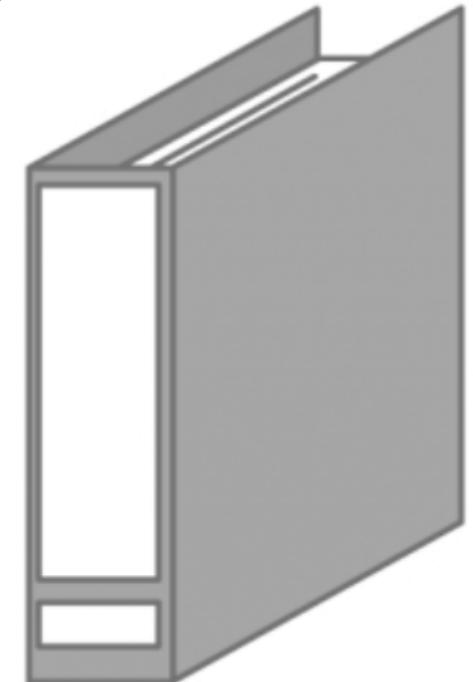
2025年度 (春)

はじめに

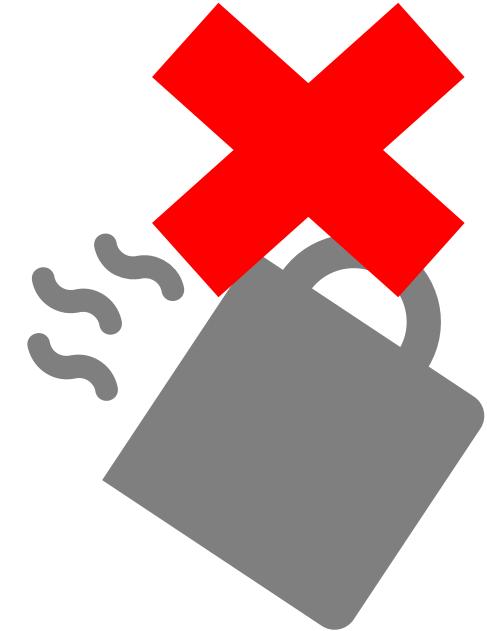
JASSO奨学金は、様々な書類があります。

奨学金ファイル

を1冊作り、
しっかり管理しましょう！



書類はキレイに
取り扱いましょう！



書類をぐちゃぐちゃにしたり、
お茶やコーヒーをこぼすなど
がないように丁寧に扱ってください。

- ☑ 書類の提出期限を過ぎた場合、
奨学金の振込が止まる
- ☑ 困ったことがあれば、
期限までに相談・連絡をすること
- ☑ 自己判断しないこと

奨学金に係る案内等は

修成メール

電話

郵送 で行います。

！隨時確認しましょう！

今回の採用説明会だけでなく、
今後も奨学金に係る

様々な説明会やWEB入力等

があります。

奨学金担当者の指示に従い、

期限までに対応しましょう！

住所・電話番号等の変更

速やかに事務局へ届け出を
行ってください。

担任の先生に言ったから…は×です！
必ず事務局へ届け出を行う必要があります。

奨学金書類提出受付時間

平日（土曜日除く）

8：40～16：30

書類は、授業前や昼休みに提出してください。
(授業終了後の提出は控えてください)

第2本科（夜）生は18：20までの受付

奨学金の振込日

4月・5月を除き

毎月 1 1 日

に振り込まれます。

※ 1 1 日が土日祝の場合は、金融機関の前営業日

採用された
奨学生

奨学生証

(再発行不可／紛失しないように)



給付

第一種

第二種

機関保証制度を選択した方は、奨学生証の下方に保証料が印字されています

給付奨学生の奨学生証の裏面には
「給付奨学生のしおり（ダイジェスト版）」が記載されています 12

奨学生番号

■ 給付奨学金

525-08-000000

■ 第一種奨学金

625-08-000000

■ 第二種奨学金

825-08-000000

JASSOの
手続きでは
奨学生番号
が必要となります！

給付奨学金



原則　返還が必要のない奨学金
高等教育の修学支援新制度により
①給付奨学金 ②授業料減免
2つの支援を受けることができる。

ただし、支援区分によって、
給付奨学金は0円の場合あり

給付奨学金（授業料減免）

2025年5月2日

修成 建太 様
(202511000/A1-1)

Sample

修成建設専門学校
校長 見部 佳朋

大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免認定結果通知書

申請がありました授業料等の減免について、対象者に認定し、下記のとおり授業料等の減免を行いますので通知します。

1. 減免区分

第II区分（多子世帯）	<input type="checkbox"/> 授業料等負担が困難 新規登録者一区分に応じた支拂 授業料減免一区分に応じた授業料減免	<input type="checkbox"/> 多子世帯 給付奨学金一区分に応じた支拂 授業料減免一区分に応じた授業料減免
	<input type="checkbox"/> 第1区分	<input type="checkbox"/> 第1区分（多子世帯）
	<input type="checkbox"/> 第2区分	<input type="checkbox"/> 第2区分（多子世帯）
	<input type="checkbox"/> 第3区分	<input type="checkbox"/> 第3区分（多子世帯）
	<input type="checkbox"/> 第4区分（理工農業）一般付奨学金の額減額 0円	<input type="checkbox"/> 第4区分（多子世帯）
	<input type="checkbox"/> 多子世帯一般付奨学金の額減額 0円	<input type="checkbox"/> 多子世帯一般付奨学金の額減額 0円

2. 上記減免区分が適用される期間
2025年4月～2025年9月

10月以後の減免区分は2025年11月下旬に判断予定

3. 減免額
2025年4月～9月に在籍しておりかつ学修状況に問題がない場合に受けられる減免額（休学・休学の場合は下記の通りなりません）

入 学 金	円	授 業 料 (4月～9月の支拂)	196,700円
-------	---	---------------------	----------

4. 減免後の授業料納入額
料納金の欄内は、未通知とは別途行います。

2025年度前期授業料必要納入額	65,800円	前期で減免できない授業料減免支拂は後期支拂 金と合算し、それでも減免できない授業料減免支拂は年度末に返送します。
------------------	---------	---

上記で△（マイナス）表示されている場合は、後期授業料と相殺または年2回の学業の適格認定実施後に返送します。

以上

適格認定について <重要>

※適格認定とは、認定者としてふさわしいかを確認するものです。

区分	学業成績の基準
1.修業年限で卒業できないことが確定した（専攻）	
2.修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下	
3.履修科目の修得率への出願率が6割以下。その他の学修意欲が著しく低い	
4.「警告」の区分に該当する学業成績に該当し、9月10日の修業率が6割のみの場合は「専攻」	
学業成績が著しく不良（修得単位数が1割以下、出席率が1割以下など修業意欲が認められない）の場合は、該当期間に該当する学業成績が6割以下となり、該当期間を該当する学業成績を該当期間に該当する学業成績と見なされます。	
1.修得した単位数の合計数が標準単位数の7割以下（専攻には該当しない）	
2.学年（専攻成績）の修業率が6割以下（専攻成績が1割以下、出席率が1割以下など修業意欲が認められない）の場合は、該当期間に該当する学業成績が6割以下となり、該当期間を該当する学業成績を該当期間に該当する学業成績と見なされます。	
3.履修科目の修得率への出願率が6割以下。その他の学修意欲が低い	

学業による適格認定
(年2回：前期末・年度末)

休学・休学の場合は、
選学日・休学日で適格認定を
実施

警告

家計による適格認定
(年1回：9月)

2025年10月からの減免区分は、2025年度の住民税控除（2024年の所得）に基づき日本学生支援機構が算定を行ない、9月下旬頃に決定する予定です。（決定後、通知します）

本通知は、重要な書類ですので、大切に保管してください

給付奨学金が対象となった方は、
その支援区分に応じ、学校が
授業料減免を行います。
(高等教育の修学支援新制度)

←通知書を確認してください

給付奨学金

年1回の家計の適格認定
生計維持者（父母）だけでなく、
学生の所得も審査対象
となります。

貸与奨学金



貸与終了後、必ず返還が必要な奨学金

- 第一種奨学金…無利子
- 第二種奨学金…有利子



給付奨学金と第一種奨学金を併せて受ける場合、第一種奨学金の振込額が調整される。
給付奨学金が区分外となった場合は、もともと希望していた金額の第一種奨学金が振り込まれる。

2025年度採用

日本学生支援機構（JASSO）奨学生となった皆さんへ

1. 奨学金は誰が受けるもの？ 親ではありません！

奨学生は、学生自身に給付・貸与がされます。親が受けるものではありません。
よって、貸与奨学生の返還義務も学生本人にあります。
このことを自覚し、奨学生として学修に取り組んでください。

返還義務・二重性の説明へ
上記の通り、奨学生は学生が受けるものです。
そのため、様々な奨学生手帳等は学生自身が行なうようにご家庭でのご協力をお願いします。

2. 学修状況は奨学金の給付・貸与に影響します！

学校に登校しない
単位を修得していない
学習している実績がない
懲戒処分を受けた 等

これらは、奨学生としてふさわしくありませんので、
奨学生（授業料減免支援含む）の停止・廃止となります。

奨学生として採用された後、必ず卒業まで給付・貸与を受けられるものでは
ないことに注意してください。（裏面：適格認定参照）

3. 奨学金を辞退・増額・減額したい

■給付奨学生
辞退、増額、減額はできません。月額は支援区分により決定します。

■貸与奨学生
辞退、増額、減額の手続きを行なうことができます。
早めに奨学生担当へ相談してください。反映には2ヶ月程度の時間を
要する場合があります。
人的な問題を有している方が増額を希望する場合、
専門相談室へ、専門人の署名、実印の押印、印鑑登録証明書の提出が必要となります。

4. 奨学金の質問・情報はこれら！

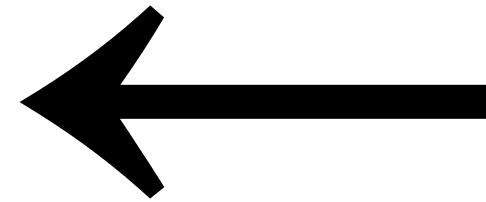
奨学生担当 学生ポータル スカラネットパーソナル

学生支援係 田所・喜永
TEL: 06-6474-1644
メール: shoumu@yusei.ac.jp
窓口・電話受付時間
平日（土曜日除く）8:40～17:00
(書類の提出は16:30まで)
※第2本科生のみ
書類を提出する場合は18:20まで

JASSO奨学生に関すること
JASSO奨学生のマイページ
庄内には複数・複数状況に複数の
複数手帳は、複数の庄内に複数手帳等を使用
※庄内方法は複数手帳

QRコード

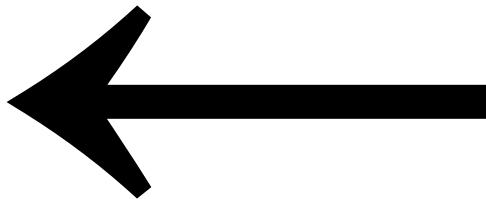
QRコード



奨学生としての 重要事項 (抜粋)

この書類を確認
しましょう！

適尚格認定



この書類を確認 しましょう！

「適格認定」

履修した科目を 途中放棄するなどすると、
出席率・GPAが低くなります。

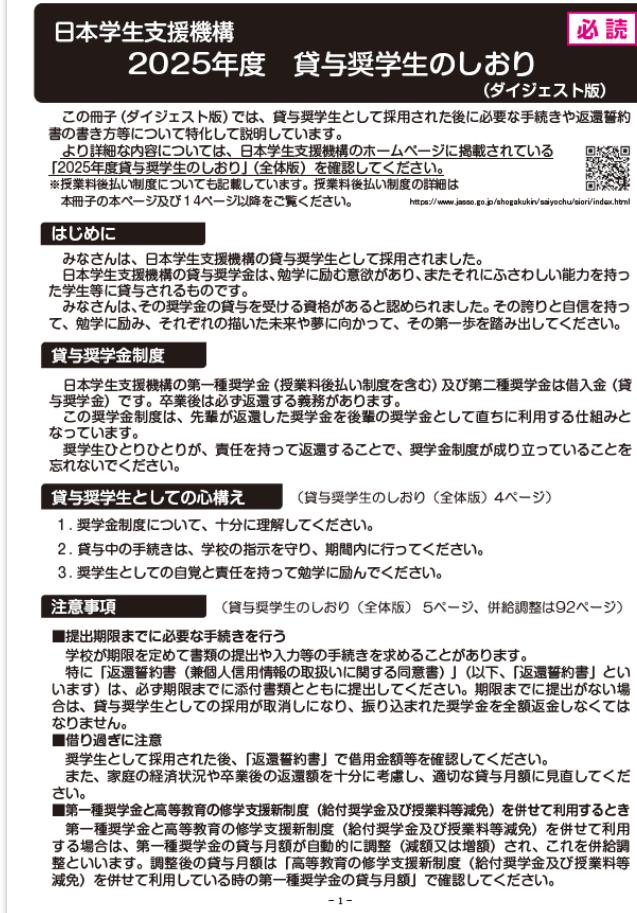
履修登録した科目は、
最後までやり遂げましょう。

給付奨学生の学業成績は
学校の規定だけでなく、JASSO（文科省）の
規定も満たさなければなりません。
とくに前期終了科目には要注意！！！

貸 与

返還誓約書

返還誓約書の作成方法



「貸与奨学生のしおり」

機関保証



4~5ページ

人的保証



6~7ページ

返還誓約書とは

「JASSOから奨学金を借り、
貸与終了後は約束通り返還します」

という誓約書

退学や休学を検討する場合でも、学校が指定する期限までに提出すること。

- 黒のボールペンで記入する**
(擦って消えるペンは絶対ダメ！！！)
- 印字内容の間違いの訂正等**
厳しいルールがあります！
自己判断で訂正しないこと。必ず相談！

あなたが選択した保証制度

返還誓約書 (兼個人情報の取扱いに関する同意書)										
<p>【第二種機関保証】</p> <p>独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 私は、独立行政法人日本学生支援機構学生貸与金を下記のとおり借用いたします。 独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の該規程によって 確認した事項を遵守し、「貸学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。 独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号については、 裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用 情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学費貸与金は、 第二種貸学生（利息付）であり、機関保証を選択しました。</p>										
令和 XX 年 4 月 1 日										
借用金額		¥	2	4	0	0	0	0	0	
貸学生 本人	貸学生番号 8XX-XX-XXXXXX					CD	7	001	採用種別 予約	
	在学年 日本学生支援大学									
	住所 〒 135-8630 東京都江東区青海 2-2-1									
	電話番号 03-XXXX-1111			携帯電話番号		090-XXXX-6666				
	氏名 (貸学生 太郎)			フリガナ シヨウタロウ						
署名										
平成 XX 年 11 月 11 日 生 性別 男										
貸 与 件 の (予 定)	貸与期間			貸与月数		貸与月額		貸与額計		
	20XX 年 4 月 ~	20XX 年 3 月	48 月		50000 円		2400000 円			
	年 月 ~	年 月	月	月	月	月	月			
	年 月 ~	年 月	月	月	月	月	月			
	年 月 ~	年 月	月	月	月	月	月			

- 人的保証
- 機関保証

のどちらかが
印字されている

人的保証

機関保証へ変更するには厳しい条件あり

●連帯保証人

奨学生の返還について奨学生本人と同等の責任を負い、
奨学生本人が返還しないときは、その全額について
返還しなければなりません。

●保証人

奨学生本人および連帯保証人が返還しないときは、
それらに代わって返還しなければなりませんが、
「分別(ぶんべつ)の利益」「検索の抗弁権」「催告の抗弁権」
があります。

機関保証

- 一定の保証料を支払うことで、
保証機関から保証を受ける。
- 保証料は、毎月の奨学金から差し引かれる。

! 人的保証へ変更することはできません !

借用金額等



【第二種機関保証】

返還誓約書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

印鑑欄
捺印
により
印鑑
は必須
あります

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学費貸与金を下記のとおり借用いたします。

つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学生制度その他の該規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機関」という）に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機関が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学費貸与金は、

借用金額	¥ 2 4 0 0 0 0 0
令和 XX 年 4 月 1 日	

617940 073 002499
21100955X A00000003#

奨学生本人	学年: 8XX-XX-XXXXXX	学年: 7 001	就学期間: 1年
住所: 〒 135 - 8630	東京都江東区青海 2-2-1		
電話番号: 03-XXXX-1111	携帯電話番号: 090-XXXX-6666		
氏名 (奨学生): 太郎	フリガナ: シヨウタロウ		
署名			
貸与期間 (予定)	貸与期間: 20XX年4月~20XX年3月	貸与月数: 48月	貸与月額: 50000円
			貸与額: 2400000円

借用金額

貸与総額 (予定)

貸与期間・月額

第一種奨学金の併給調整



【第二種機関保証】

返還誓約書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

印紙料
は
に
より
印紙
は
必
要
あ
り
ま
せ
ん

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学費貸与金を下記のとおり借用いたします。

つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学金その他の該規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機関」という）に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機関が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学費貸与金は、

借用金額	¥ 2 4 0 0 0 0 0	令和 XX 年 4 月 1 日
------	-----------------	-----------------

617940 073 002499
21100955XA0000003#

奨学生本人	学年: 8XX-XX-XXXXXX	学年: 7 001	学年: 10 001
在学年: 在学校	日本学生支援大学	在学年: 在学校	日本学生支援大学
住所: 〒 135 - 8630	東京都江東区青海 2-2-1	住所: 〒 135 - 8630	東京都江東区青海 2-2-1
電話番号: 03-XXXX-1111	携帯電話番号: 090-XXXX-6666	電話番号: 03-XXXX-1111	携帯電話番号: 090-XXXX-6666
氏名: (奨学生 太郎)	フリガナ: シヨウタロウ	氏名: (奨学生 太郎)	フリガナ: シヨウタロウ
署名			
貸与期間	貸与月数	貸与月額	貸与額計
20XX 年 4 月 ~ 20XX 年 3 月	48 月	50000 円	2400000 円
年 月 ~ 年 月	月	円	円
年 月 ~ 年 月	月	円	円
年 月 ~ 年 月	月	円	円
貸与条件 (予定)			

併給調整により、第一種奨学金の振込がない場合でも、

当初の希望金額での返還誓約書の提出が必要

返還の目安

返還 (目安) 条件	返還期日		返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
	月賦返還	毎月27日	180 回	16769 円	16769 円	16917 円
	1	月賦返還選択時の総支払い額(利子込み)			3018568 円	
	併用返還	月賦分 毎月27日	180 回	8384 円	8384 円	8516 円
	2	半年賦分 每年1・7月の27日	30 回	50355 円	50355 円	50361 円
月賦返還選択時の総支払い額(利子込み)				3019908 円		

選択された利率の算定方法: 利率固定方式

注: 利率が未確定なため、返還の条件(目安)は、上限利率の年3.0% (増額貸与部分は、年3.2%) で仮計算しております。確定した利率で計算した場合、貸与終了時に返付をされる返還額が異なります。

[参考] 令和4年11月貸与終了者に実際に適用された利率(年0.605%, 増額貸与部分は年0.805%)で計算した場合の返還例(※この利率があなたに適用されるわけではありません)

	返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還	毎月27日	180 回	13989 円	13989 円	14161 円
月賦返還選択時の総支払い額	(利子込み)			2518192 円	
併用返還	月賦分 每月27日	180 回	6994 円	6994 円	7121 円
半年賦分 每年1・7月の27日		30 回	41980 円	41980 円	42006 円
併用返還選択時の総支払い額	(利子込み)			2518473 円	

第二種 上限3%

で計算された返還額

第二種
固定
見直し

1.641%
1.100%

で計算された返還額

※スライドの内容と皆さんの返還誓約書では利率表記が異なります

「月賦返還」か「併用返還」のどちらかを選択
ここで選択した返還方法は今後変更できません。

奨学生本人欄



【第二種機関保証】

返還誓約書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

印紙料
額 5 円
に
より印紙
は必
要あ
りませ
ん

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学費貸与金を下記のとおり借用いたします。

つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学金その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機関」という）に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機関が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学費貸与金は、

第二種奨学生（利息付）であり、機関保証を選択しました。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額

¥ 2 4 0 0 0 0 0

2617940 073 002499 21100955X A0000003#	奨学生番号	8XX-XX-XXXXXX	CD	7 001	採用種別	予約
	在学年	日本学生支援大学	年	135 - 8630	住所	東京都江東区青海 2-2-1
本人	学年	学年	学年	学年	学年	学年
氏名	(奨学生 太郎)	学年	学年	学年	学年	学年
署名						
貸付年月	20XX年4月~	20XX年3月	貸付月数	48月	貸与月額	50000円
年	年	年	年	年	年	年
月	月	月	月	月	月	月
貸付額	2400000円	2400000円	2400000円	2400000円	2400000円	2400000円
（予定）	年	年	年	年	年	年
貸付額	2400000円	2400000円	2400000円	2400000円	2400000円	2400000円
年	年	年	年	年	年	年
月	月	月	月	月	月	月

学生自身
が
署名する

《機関》本人以外の連絡先

本人以外の連絡先	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29
	電話番号 03-XXXX-3333
	携帯電話番号 090-XXXX-7777
⑥ 者名	氏名 (機関 入印) ノウル 機構 次郎 キョウジロウ
⑦ 就役	おじ ◀ 昭和 XX 年 10 月 1 日生
勤務先	電話番号 *****
***** * 記入不要 * *****	

本人以外の連絡先の方
が
署名する

《人的》連帯保証人・保証人

連帯 保証人	住所 〒 162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	携帯電話番号 090-XXXX-9999
	電話番号 03-XXXX-0000	フリガナ シヨウカクイチヤウ
⑥ 署名 獎学 一郎	⑦ 続柄 父	昭和 XX 年 1 月 1 日生
	勤務先 (株) 奨学機構	電話番号 03-XXXX-2222
保証人	住所 〒 153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29	携帯電話番号 090-XXXX-1234
	電話番号 03-XXXX-9999	フリガナ シヨウカクゴロウ
⑥ 署名 獎学 五郎	⑦ 続柄 祖父	昭和 XX 年 4 月 25 日生
	勤務先 (株) 奨学機構	電話番号 03-XXXX-5678

連帯保証人
保証人
が
署名・押印

連帯保証人
保証人
が
署名・押印

返還誓約書に間違いがあった場合は、訂正に非常に時間要することになります。

(特に人的保証制度を選択した方)

提出物の確認には時間要するため、
授業終了後に持ってきてください。

採用に係る 提出物

採用書類

チェック票

提出期限までに
記載されている
書類を全て提出！

※スライドの提出期限と手元のチェック票の提出期限は
異なる場合あり

A1-1 [学籍番号] 202511000
しゅうせい けんた
修成 建太

給付奨学生	○
第一種奨学生（無利子）	○人的
第二種奨学生（有利子）	
入学時特別増額賞与奨学生（有利子）	

本チェック票は書類と一緒に窓口に提出

採用書類チェック票
提出期限：5/26（月）16:30 締切

提出書類等 注意事項

<input checked="" type="checkbox"/> 採用書類チェック票	提出書類と一緒に学校へ提出してください
<input type="checkbox"/> 「スカラネット・パーソナル」登録	ID・パスワード自分で設定し登録してください
<input type="checkbox"/> 「返還誓約書」	各人が署名してください (連帯保証人・保証人は実印を鮮明に押印)
<input type="checkbox"/> 連帯保証人「印鑑登録証明書」	原本を提出してください
<input type="checkbox"/> 連帯保証人「収入証明書類」	貸与奨学生のしおり（ダイジェスト版）8ページ参照 源泉徴収票・所得証明書等（コピー提出可能）
<input type="checkbox"/> 保証人「印鑑登録証明書」	原本を提出してください
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

提出書類の点検後、別途書類の提出（各人の署名・押印等）が必要となる場合があります

注意事項

【窓口へ持参】
平日（土曜日除く）8:40～16:30
(第2本科(夜)生のみ 18:20まで)
17時以降、奨学生担当は不在ですので、夜間部担当職員へ預けてください

【郵送での提出】「簡易書留」または「レターパックプラス（赤）」で郵送してください

問い合わせ先 平日 8:40～16:30
〒555-0032 大阪市西淀川区大和田 5-19-30
TEL: 06-6474-1644 Mail: shomu@syusei.ac.jp (学籍番号・氏名必須)
担当: 学生支援係 田所・富永

パーソナル
全員登録必要！


人的保証

収入に係る証明書類は、
『貸与奨学生のしおり』

8ページ参照

日本学生支援機構
2025年度 貸与奨学生のしおり

この冊子（ダイジェスト版）では、興味関心学生として採用された後に必要な手続きや進路選択の書類等について簡潔化して説明しています。
【上級】各大学のHP（ホームページ）や、各大学の就職支援窓口のホームページに掲載されている「2020年度就職支援マニュアル」を参考して、各自の希望する大学へ向けてください。
※扶養控除扶助についても記載しています。扶養控除についての説明は
本冊子の本筋ではありませんので、ご理解ください。
扶養控除扶助について詳しくは扶養控除扶助のHPをご覧ください。

はじめに
みなさんは、日本学術支援機構の賛助選手として採用されました。
日本学生支援機構の賛助選手は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持つ学生等に賛助されるものです。
みなさんは、その賛助の号を冠する権利があると認められました。その賛助の自信を持つて、勉学に励み、それぞれの描いた未来や夢に向かって、その第一歩を踏み出してください。

日本学生支援機構の一奨学生金（奨学生後払い制度を含む）及び第二種奨学生金は宿入金（貸与開設金）です。卒業後返す返済する義務があります。

この奨学生制度は、先輩が返済した奨学生を後輩の奨学生として直ちに利用する仕組みになっています。

那学金ひとりひとりが、責任を持って返済することで、奨学生制度が成り立っていることを

忘れたくないください。

貸与授業生としての心構え (貸与授業生のしおり (全体版) 4ページ)

1. 貸与企画について、十分に理解してください。
2. 貸与との手書きは、学校の指示を守り、期間内に行ってください。
3. 貸与サポートへ、貸与企画の問題点や、貸与期間を延長したい場合は、必ず相談してください。

5. 実学生としての自觉と責任を持って専門に臨んでいたといふ。

■提出期限までに必要な手続きを行おう
学校が規則を定めて書類の提出や入力等の手続きを求めることがあります。
特に「返還誓約書（兼業・使用情報の取扱いに関する同意書）」（以下、「返還誓約書」といいます）は返還期限までに提出せねばならない書類とともに提出してくださり。期間までに提出ができない場合は、貢与者またはこの採用に賛成せんに、取り込まれた賛美金を全額返さなければなりません。

■振り返りに注意
英会話として活用された後、「返還誓約書」で借用金額等を確認してください。
また、家庭の財政状況や次年度の正規登校を十分に考慮、適切な預り金額に見直してください。
■第一回授業料と後年度の修業料制度（被修業料と修業料免除制度）を併せて利用する場合
第一回授業料と第二回修業料の支払額を併せて利用する場合（第一回授業料及び修業料免除制度を併用する場合）は、第二回修業料の月額の20%の自動割引に調整（被修業料は増額）され、支払額が減少となります。算出例と契約書式は「高木英語の修業料支払制度（被修業料金及び修業料免除制度）」を参照して利用して下さい。契約書式は「契約書式（被修業料金及び修業料免除制度）」を参照してください。

最新のものを提出
源泉徴収票なら令和6年
(2024年) のもの

○連帯保証人の収入に関する証明書（提出時において最新の一年間の収入が分かる証明書類、コピー可）		
収入の状態・状況	証明書類	発行所
給与所得又は給与所得以外	所得証明書	市区町村の役場
給与所得（給料・賃金・役員報酬等）	源泉徴収票	勤務先
給与所得以外（自営業等）	確定申告書（控） ※「確定申告書の控え」を提出する場合は、e-Tax（電子申請）による受付結果画面、即時通知等、税務署で受付済みであることが確認できるものを添付してください。	税務署
確定申告書（控）の提出ができない場合	納税証明書（その2）	税務署
年金（恩給・老齢年金・遺族年金等）	年金振込通知書 又は 年金額改定通知書	日本年金機構等
前年途中・当年に就職した場合	年収見込証明書	勤務先
生活保護受給者	保護決定（変更）通知	福祉事務所
上記の書類が提出できない場合	課税証明書 非課税証明書	市区町村の役場

機関保証

(機構・協会用)

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

公益財團法人
日本國際教育支援協会理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の奨学生の貸与を申し込むにあたり、機構に対するオンラインによる認証申込の入力内容又は認証申込書の記載内容並びに確認用の記載内容により申込をする奨学生の貸与（還貸）について保証することを画面記載の保証委託の款に同意し、以下の【確認事項】を確認したうえで、公益財團法人日本国際教育支援協会（以下「協会」という。）に委託します。

【贈受証】

- ・贈受金は、私個人が自分の意志と責任により申込みを行い、毎月の報酬は、真に必要な額を選択している。
- ・贈受金は仕事として派遣する必要がある（報酬金は支払うことで返済が免除されることはない）。
- ・贈受金の返済が通常の場合、返済制度（減額返済、返済期間猶予）がある。
- ・贈受金の返済を一定期間延長する場合、私の代わりに協会が機構に対し返済するが（これを代位弁済という）、その後私は協会に對しそのまま返済しなければならない。
- ・代位弁済が行われるといふ情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

本 人 (自署)	学 校 名	学部・課程・分野	学科・専攻・専用科目	受学生番号
	学校の種類	大学(学部)・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)	学籍番号	
フリガナ			年 月 日	(平成(西暦))
氏 名			年 月 日	
現 住 所	電話(固定・携帯)		()	

独立行政法人 日本国際教育支援機構理事長 殿
公益財團法人 日本国際教育支援協会理事長 殿 依頼日 令和 年 月 日
(返還約款に印字された日付を記入)
上記保証依頼による保証委託契約に基づいて、私が公益財團法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、

学習費の交付の際に賃与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

(注) この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返済審査書と同時に学校に提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会（以下「協会」という。）が行う保証業務（以下「保証」）及び日本学生支援機構（以下「機構」といって、以下「保証会員と協会」「保証会員と機構」）による取扱いを受ける。

扶助及び独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）が行う貸学金貸与業務（返済業務を含む。）のために利用されます。

この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奖学金の返済状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が場合に提供されます。

資料2-1 トヨタ車両技術監査の実施監査に必要な情報の範囲について(イ)レポート

更多資訊請上中華網 (www.china.com) 或到中華網 (www.china.com) 購物中心查詢。歡迎光臨！

学校番号 区分

(機構・協会用) (2023.04)

公益財団法人日本国際教育支援協会に保証を依頼する書類

確認事項等を読み、
学生自身が署名等を
してください。

期限までに一度も
提出がなかった場合、

奨学金の振込が止まります

貸 与

増額・減額・辞退

貸与月額の
増額・減額・辞退が可能です。

手続きには時間がかかりますので、
早めに相談してください。

※給付奨学金はご自身での金額変更や辞退はできません

現在の学科卒業後 の奨学金

給付奨学金

一度でも高等教育の修学支援新制度（JASSO給付奨学金・授業料減免）を受けた場合、次に入学する学校で再度受けることはできません。

ただし、修成卒業後1年以内に大学へ編入学する場合は継続が可能です。（編入先大学へ確認のこと）

継続等
できない
ケース

- ① 本科→専科進学・・・継続不可
- ② 大学（1年）へ入学
大学で給付奨学金は対象となりません

（編入学でないため）

貸与奨学金 (第一種・第二種)

現在の学科卒業 = 貸与終了

①本科→専科進学の場合

専科進学後、新規申込が必要

②本科→大学編入学 (編入先の大学へ確認すること)

第二種奨学金のみ継続可能

POINT

現在受けている貸与奨学金について
専科進学後、大学編入後に
「返還を猶予する手続き」(在学猶予) が可能!

スカラネット ・パソコン の登録

スカラネット・パーソナルは
奨学生としての皆さんのマイページ
になるものです。

全員登録が必要！！！

ID・パスワードは学生自身が設定します。

● 確認できる内容

- 貸与・給付の金額
- 振込口座 等

● 各種手続き (在学中)

- 2年次への継続手続き (12月に説明会実施)
- 給付奨学金の在籍報告 (4月に実施)



スカラネット・パーソナル

新規登録



スカラネット・パーソナルへようこそ (スカラネットPS)

スカラネット・パーソナルの登録について

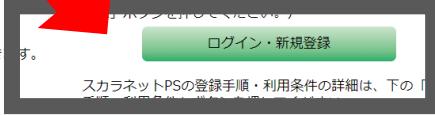
- ご利用には各個人でアカウントの新規登録が必要です。奨学金の申込み時や進学届提出時のスカラネットとは異なります。
- 現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。



スカラネット・パーソナルを活用する

- 転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- 振替用口座（リレーアカウント）登録・変更申込ができます。
- 線上返還の申込ができます。
- 在学猶予願・在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- 各種証明書の発行依頼ができます。
- あなたの奨学金情報の閲覧・確認ができます。
- 奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の提出、または作成・印刷ができます。

ログイン・新規登録は、下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。



スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は、下の「登録手順・利用条件」ボタンを押してください。

ログイン・新規登録

登録手順・利用条件

スカラネットPSの利用規約は、下の「利用規約」ボタンを押してください。

利用規約



スカラネット・パーソナル



ユーザIDとパスワードの登録をしている方

半角英数

ユーザID :

パスワード :

ログイン

まだユーザIDとパスワードの登録をしていない方

初めてスカラネットPSに登録する方は、「新規登録」ボタンを押してください。

新規登録

ユーザIDまたはパスワードを忘れた方は、「ユーザID・パスワードを忘れた場合」ボタンを押してください。

ユーザID・パスワードを忘れた場合



確認情報入力

確認情報入力

ユーザID・パスワードの新規登録

1. 利用規約の確認

スカラネット・パーソナルを新規登録する場合は、右の「利用規約」ボタンを押して利用規約を確認後、下の「同意する」を選択してください。

利用規約

「同意しない」を選択した場合は、スカラネット・パーソナルを新規登録することはできません。

利用規約

同意する

同意しない

利用規約を開いて 「同意する」 にチェック

確認情報入力

2. 確認情報の入力

以下の全ての項目について、機構に登録している情報を正しく入力してください。

奨学生番号	半角文字	<input type="text"/> <input type="button" value="▼"/> <input type="text"/>
生年月日 (月日のみ)	月	<input type="button" value="▼"/> <input type="text"/> <input type="button" value="▼"/> <input type="text"/> 日
氏名 (全角カナ)	各30文字以内	<input type="text"/> <input type="text"/>

●奨学生番号

給付対象者→給付の番号

第一種採用→第一種の番号

その他の方→第二種の番号

登録に使用する
奨学生番号を控える！

確認情報入力

○ 銀行	口座番号の下4桁	半角数字 <input type="text"/>
	支店番号	半角数字 <input type="text"/>
○ ゆうちょ銀行	先頭の5桁	半角数字 <input type="text"/>
	末尾8桁の下4桁	半角数字 <input type="text"/>

奨学金が振り込まれている **口座情報** を入力

※口座番号が分からない場合は、
帰宅してから登録すること

確認情報入力

- 確認のため、下の画像に表示されている英数字を入力してください。
- 英数字が判読できない場合は、下の「再生成」ボタンを押すと新たな英数字が表示されます。

[※確認情報入力の項目について不確かな場合はこちら](#)



確認用英数字入力

f v h m 再生成

戻る 送信

ご自身の画面に表示されている
英数字を入力して
「送信」ボタンを押下

ユーザID・パスワード設定

ユーザID・パスワードの新規登録

- 次回以降のログイン時に使用するあなたのユーザID及びパスワードを登録してください。

【ユーザID・パスワードの管理について】

- 第三者に推測されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。
- 長期間、同じパスワードを使用せず、定期的に変更を行ってください。
- 第三者にユーザID・パスワードを教えないでください。
- パソコン・スマートフォン内にユーザID・パスワードを入力したファイルを保存しないでください。
- 第三者の目につく場所にユーザID・パスワードを記入したメモを残さないでください。

ID・パスワード

【作成条件】

- ユーザID (半角)
 - 英字、数字を含む組合せであること。
 - 8~16文字以内であること。
 - パスワードと異なる文字列であること。
- パスワード (半角)
 - 英字、数字を含む組合せであること。
 - 8~16文字以内であること。
 - ユーザIDと異なる文字列であること。
- メールアドレス (半角)
 - 英字、数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)、アットマーク(@)を含む組合せであること。
 - 先頭にドット(.)を使用していないこと。
 - 256文字以内であること。

ユーザID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="text"/>
パスワード (確認用)	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>

キャンセル

送信

ID・パスワード を控える！

ID・パスワード・メールアドレスを入力して
「送信」ボタンを押下



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル

登録完了

ユーザID及びパスワードの登録が完了しました。

[ログイン画面へ](#)

登
錄
完
了

ログイン画面へGO!

このスライドは、

学生ポータル

のJASSO奨学金ページに掲載します。

自宅に帰ってもう一度確認しながら

必要書類の作成や

スカラネット・パーソナルの登録を行ってください。